



コミュニティ・スクール コンセプト
未来の梅ヶ島を担う「愛され」「期待され」「頼りにされる」人材を育てる

学習指導要領
 何ができるようになるか
 何を学ばか どのように学ばか

学校教育目標
未来をつよく生き抜く子ども

教育課題
 ・自分の思いや考えを適切に表現させたい
 ・大変なことを乗り越える力を高めたい
 ・発達上の特性や課題をもつ子、さまざまな要因で力を発揮できない子への個別支援を充実させたい

静岡市が目指す子どもたちの姿
 たくましくしなやかな子どもたち

重点目標
自分を高める

視点1
 目標の共有

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

① 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
 ・クラウド活用、1人1台端末活用の日常化
 ・「個別最適な学びチェックリスト」の活用
 ・小規模校をつなぐオンライン授業の実践
 ・「GIGAワークブック」の活用
 ・家庭学習での端末利用促進

② 教科の系統性を踏まえた授業
 ・中学部教員による小学部高学年の教科担任制
 ・小学部教員の中学部への乗り入れ授業
 ・小中ペアによる教科グループ研修

③ インクルーシブ教育システムの構築
 ・個に応じた合理的配慮の提供と個別支援の充実
 ・児童生徒の特性や課題の共通理解と同一歩調の支援

視点2
 系統性

コミュニケーション能力の育成

① 交流活動の充実
 ・大規模校との対面交流
 賤機中／安東小・賤機南小
 ・オクシズ3校交流
 大河内小中・玉川小中／3校合同修学旅行
 ・オンライン交流
 オンライン授業／ALTとの遠隔授業
 ・出前授業の積極活用

② 達成感や自己有用感を実感させる教育活動
 ・うめがしま学 ・ふるさと遠足
 ・親子レクリエーション大会
 ・小中合同の集会（全校集会・始業式・修了式等）
 ・低、中、高学年部・中学部単位での道徳授業

視点3
 協働・交流

たてのつながり（小中一貫9年間の学び）

施設一体型小中一貫校としての強みを生かした教育活動の推進

① 小中全教職員で全児童生徒を育む
 ・全教職員がそれぞれの立場で全校児童生徒に適切に声を掛け、認め褒め励まし、子どもの努力や成長を価値付け、レジリエンスを育む。
 ・生徒指導報告による情報共有と適切な指導・支援

② 探究的な学びとしての「うめがしま学」
 ・地場産業体験学習
 梅・わさび・お茶
 （栽培・収穫・加工・宣伝・販売・還元）
 しいたけ（菌打ち・収穫・宣伝・販売）
 ・伝統芸能継承学習
 梅ヶ島新田神楽
 （白髭神社祭礼 敬老会 販売活動での披露）

視点3
 協働・交流

保護者・地域に信頼されるコミュニティ・スクール

① 保護者や地域とともに行う教育活動
 ・学区体育大会・健全育成学区クリーン作戦
 ・親子レクリエーション大会・PTA環境整備
 ・職場体験学習・交通安全リーダーと語る会

② 保護者・地域の方から学ぶ教育活動
 ・スペシャリストによる「うめがしま学」指導
 ・クラブ活動・大先輩と語る会・防災訓練・防犯教室

③ 持続可能な地域の学校としての課題と情報の共有
 ・学校運営協議会
 ・学校だより 学校HP

視点4
 地域連携

よこのつながり（学校と地域）

学校経営の基本方針

○ 安心・安全な学校 感染症対策の徹底
 ○ 人権と多様性尊重の理念を大切に教育
 ○ 「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業改善
 ○ インクルーシブ教育システムの構築

○ 全教職員で全児童生徒の教育に当たる小中一貫教育
 ○ 持続可能性を視点とした教育課程編成
 ○ 教育課題と目標を共有し、地域と共に歩むコミュニティ・スクール
 ○ 清潔でぬくもりのある教育環境

教育のプロとしての資質・能力の向上

① 人権尊重、多様性尊重の感覚を磨き、ヒドウンカリキュラムを意識した言動に努める。
 ② 授業改善に向けての積極的・継続的な自己研鑽に努める。
 ③ 教育職員であることに誇りと高い倫理観をもち、信用失墜行為の根絶を図る。

限られた時間の中での質の高い業務遂行

① 目的を明確にするとともに、持続可能性を視点に教育活動の内容や方法を大胆に見直し、学校の当たり前を変える。
 ② 新たな考えを生み出し挑戦する意識と学校づくりへの参画意識をもち、協働して職務を遂行する。